

	福島県		県中地域				須賀川・岩瀬地区				石川地区				田村地区			
	52週	51週	第52週		第51週		第52週		第51週		第52週		第51週		第52週		第51週	
	感染症動向	感染症動向	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報
インフルエンザ	2141	2172	157	76	146	137	84	47	72	80	5	13	10	7	68	16	64	50
咽頭結膜熱	50	40	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	181	214	32	0	31	0	20	0	22	0	6	0	1	0	6	0	8	0
感染性胃腸炎	154	123	42	3	27	11	40	1	25	5	0	2	0	5	2	0	2	1
水痘	30	31	14	6	20	14	14	5	20	13	0	0	0	0	0	1	0	1
手足口病	24	30	6	6	13	8	6	0	13	0	0	6	0	8	0	0	0	0
伝染性紅斑	63	74	15	0	17	7	9	0	8	1	0	0	0	0	6	0	9	6
突発性発疹	25	33	4	0	1	0	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	4	2	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
RSウイルス感染症	40	45	5	1	5	0	1	0	1	0	0	1	0	0	4	0	4	0
急性出血性結膜炎	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	15	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

県中地域の状況

流行中  
小流行中

現在、インフルエンザ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎・水痘・RSウイルス感染症・伝染性紅斑の流行が続いています。

現在、手足口病の小流行が続いています。

インフルエンザの流行が始まりました

県内の1定点当たりのインフルエンザ患者報告数が流行開始の目安となる1.00を超えました。今後、本格的な流行が予想されます。手洗い・うがい等の基本的な感染対策を行い、感染を予防しましょう。



飛沫感染対策としての咳エチケット

インフルエンザの主な感染経路は咳やくしゃみの際に口から発生される小さな水滴（飛沫）による飛沫感染です。

咳やくしゃみを他の人に向けて発しない、また、咳やくしゃみなどが出るときはできるだけマスクをするなど、普段から咳エチケットを心がけてください。

外出後の手洗い等

流水・石鹸による手洗いは、手指など体についたインフルエンザウイルスを物理的に除去するために有効な方法であり、インフルエンザに限らず接触や飛沫感染などを感染経路とする感染症の対策の基本です。また、インフルエンザウイルスはアルコールによる消毒も有効であるため、アルコール製剤による手指衛生も効果があります。

○県中管内ではインフルエンザによる学級閉鎖も！

・インフルエンザ施設別発生状況の調査によると、第52週で休校0校、学年閉鎖0校、学級閉鎖0校となっています。



この情報に関するお問い合わせ先：県中保健福祉事務所 医療薬事課 感染症予防チーム  
TEL: 0248-75-7818 E-mail: kenchu\_kansensyoyobou@pref.fukushima.lg.jp